

バードコール

木の枝を切って、バードコール（鳥笛）を作ります。
上手く鳴らせば本物の鳥が寄ってきますよ。
早速、森の中で鳴らしてみましょ。



ねらいとして考えられるもの

- ① 想像力・表現力を高める
- ② 自然に親しむ。
- ③ 生活・文化を学ぶ。

可能な活動場所

ピロティ・車庫

所員の指導	対象	月	人数	所要時間	費用
指導可*1	小学生以上	通年	10~60人*2	1.5時間	200円

団体が準備するもの

軍手

げんきプラザが準備するもの

木片・ヒートン（特大）・飾りひも・カラーペン・ドリル・ドリルの刃・ナイフ・延長コード・のこぎり・万力

実施要領

導入

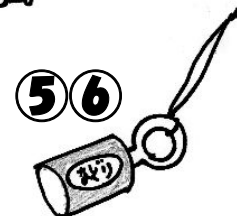
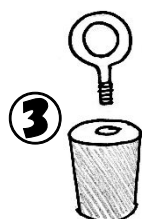
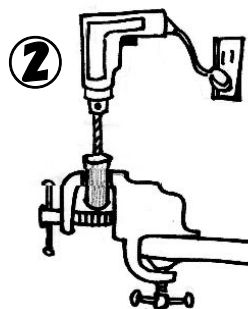
- ① 動機付け
- ② 安全上の注意

準備（1作業台 2~3人程度）

- ① 作業台を準備する。
- ② 各自に木片・ヒートンを配布する。ナイフは安全上、班代表者にまとめて渡す。
カラーペンと飾りひもは全体で使えるように所定の場所にまとめて置いておく。

実施

- ① 7cm程度の木片をノコギリで切る。
- ② 木片に1~2cm程度の穴をドリルで開ける。
※ドリルは指導者が扱う。
- ③ ヒートンがしっかりと穴に入ることを確認する。
※奥まで入れないで、固定されるところまでねじ込む。
- ④ ナイフを使って木片の表面を削り、模様を付ける。
※ナイフの使い方に注意する。
- ⑤ 削った箇所にカラーペンで絵や名前を描く。
- ⑥ 飾りひもをヒートンの穴に通して結ぶ。



片付け

- ① 道具類は所定の場所に戻す。
※ナイフの返却は貸出同様にまとめて返す。
- ② 使用した作業台を元あった場所に戻す。
- ③ 下に落ちた木くずやゴミを掃き掃除する。ゴミは掃除用具入れ脇のペール缶へ。

まとめ

- ・作品披露
- ・ふりかえり

・バードコールを持って鳥を探すのは楽しいが、特に繁殖期（春～夏）は生態系の妨げになり兼ねないので、無闇に鳴らさないで鳥の観察を楽しむ使い方を説明する。

留意点

- ・ドリルは指導者が扱う
- ・ナイフの使い方・貸し借りの仕方は十分に気を付ける。

指導のポイント・展開のアイデア

- ・時間に余裕がある場合は鳥の声を聴きながら木片を森へ取りに行く。
- ・出来上がったら楽器として使ってみるのも楽しい。
- ・鳥の図鑑などを見て鳥のまねをしてみる。

*1 指導可能時間は 9:15～11:45 13:00～17:00 です。指導希望団体が重なる場合等、ご要望に添えない場合や、団体指導者をお願いすることがあります。

*2 60人を超える場合は、2班に分けて実施したり、交代で実施していただく場合もあります。